



中西小 ひなん拠点だより

ひなん拠点運営連絡会は、災害時に地域の避難拠点となる中村西小学校で 行政・地域・学校・保護者が協力して防災活動に取り組んでいます

朝夕は涼しくなり、秋の深まりを感じる頃となりました。皆さま、元気でお過ごしでしょうか。
災害への備えは、日頃の暮らしの中でも気軽に始めることができます。
いつもの防災グッズを使ってみたり、おうちでキャンプを楽しんだりしながら、
いざというときの生活を想像してみませんか？



訓練と運営連絡会のお知らせ

日時：11月7日（土）10:00～

場所：中村西小学校 防災倉庫前

持ち物：上履き・上履き入れ

名札・筆記用具

10:00～訓練

11:00～連絡会（家庭科室で行います）

終了は12:00頃を予定しています

※訓練は小雨決行です

悪天候の場合は訓練を中止し、
連絡会のみ10:00から行います。



防災を楽しく体験しよう ～遊びついでに～

被災生活を疑似体験できる「おうちでキャンプ」をやってみよう！

普段からアウトドアキャンプを楽しんでいる人も

「おうちでキャンプ」、ぜひ試してみてください。

被災してライフラインが途絶えたとき、自宅でどう過ごすか。

実践してみると、「あれも用意しておけばよかった！」と
気が付くことが多いものです。



防災グッズを実際に使ってみよう

防災グッズは、準備して終わりではありません。

実際に使ってみてこそ、非常時にとまどうことなく使えます。

「おうちでキャンプ」の際は、家で備蓄している物や

防災グッズを実際に使って、1日過ごしてみましよう。

年に1度の行事にすれば、それらを見直すよい機会にもなります。

カセットコンロ備蓄品で食事タイムを楽しむ

ガスと水の使用を最小限に、日常に備蓄している食料品を
おいしく食べる工夫を。食器にラップをかぶせれば、
食器を汚すことはありません。



簡易トイレを使ってみる

トイレが壊れたことを想定し、段ボールとポリ袋などで
実際に作って、試してみましよう。



電源や明かりを確保する

スマートフォン等を充電するための最低限の電源、夜間の明かりを
確保しましよう。

東京くらし防災 64～65Pより

訓練の内容

災害時の停電に備え、
発電機の使用体験を行います。

今回の訓練では、参加者全員が実際に
発電機の操作を体験し、基本的な使い方や
取り扱い時の注意点を確認する予定です。
いざというときに誰もが対応できるよう、
発電機について理解を深める機会にしたいと
考えています。



中西防災の日の報告

避難拠点運営連絡会では、6年生の炊き出し訓練や、
2年生への簡易トイレの使い方の説明、防災倉庫の
見学などをお手伝いしました。
子どもたちが防災について学ぶ機会を、地域の一員
としてサポートしました。